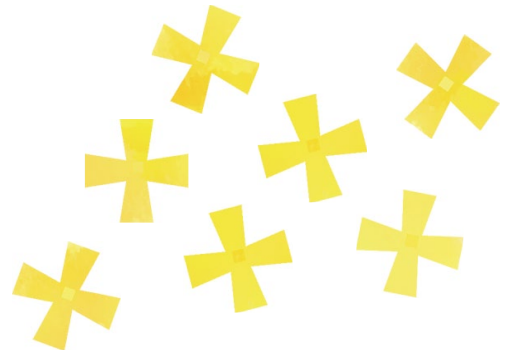


# 菜の花

NHO IBUSUKI MEDICAL CENTER



No. **38**  
平成 29 年 9 月



当院のロゴマークは、指宿市が誇る「菜の花」をモチーフにしています。



たくさんの黄色い円は花の部分を表しており、菜の花は小さな花が集まって1つの花を形成しているというように、病院のスタッフ1人ひとりが集まって、病院という組織があるのだということを表現しています。

緑の弧は菜の花の葉と、病院（花の部分）には新しい風が常に舞い込み、また病院が地域に新しい風を送り出しているという「風」のイメージを示しています。

## contents

- |                         |                   |
|-------------------------|-------------------|
| P.2 院長あいさつ              | P.8 病棟建替工事について    |
| P.3 顧客満足度の向上に地道に取り組みます  | P.9 内覧会の模様        |
| P.4 異動の挨拶               | P.9 ふれあい看護体験      |
| P.5 指宿医師会の活動について        | P.10-15 採用者・異動者紹介 |
| P.6 指宿南九州消防組合との事後検証会    | P.16 指宿 菜の花通信     |
| P.6 医科・歯科連携の研修会を開催しました。 | P.16 外来診療担当医一覧    |
| P.7 認定看護師 ～当院のリソースナース達～ |                   |

## 運営方針

- 1 がん診療の治療の向上をめざします。
- 2 成育医療の充実をめざします。
- 3 救急医療の充実をめざします。
- 4 脳血管障害の治療の向上をめざします。
- 5 地域医療機関との連携を図り、説明と同意に基づいた安全で質の高い医療をめざします。

## 理念

患者さまにやさしく、  
地域に信頼される  
良質な医療の提供をめざします。



# 院長あいさつ



院長  
鹿島 克郎

平成 29 年 8 月 1 日から、指宿医療センター院長を拝命しました鹿島です。

統括診療部長に相星先生を迎え新体制でスタート致しました。前院長の田中先生は 7 月から鹿児島医療センターの院長に赴任されましたが、田中先生がモットーとしていた“地域に役立つ病院、患者さんのための病院”を引き続き目指したいと思います。

指宿医療センターは現在、指宿地区で出動した救急車の約 40%を受け入れています。また、小児科領域や産婦人科領域での当院の役割は大きいと自負しており、超高齢化社会を迎えた現在、指宿地区で若い世代が安心して出産、子育てができる街づくりに貢献したいと考えています。一方では、循環器疾患や消化器疾患の救急患者の受け入れ態勢も整ってきました。急性心筋梗塞や急性心不全に対しては当院で急性期治療から慢性期リハビリまで可能です。急性消化管出血に対する緊急内視鏡治療や消化器がん化学療法にも力を入れています。眼科や泌尿器科の手術件数も増加傾向にあり外来透析も可能になりました。しかし、脳血管疾患や整形外科疾患に関しては現在、専門医が不在である為、他施設との連携を密にしている状況です。

地域医療を考えるうえで救急患者の受け入れ態勢は重要です。感冒などの軽症患者の時間外受診は、指宿市医師会の先生方が輪番制で対応して下さります。そのため当院では比較的重症患者を受け入れることとなりますが、この地域分担医療は鹿児島県の中でも特に指宿地区が充実していると思います。1 次救急患者（軽症で帰宅可能患者）から 2 次 3 次救急患者まで対応するとすると医療スタッフの負担が大きくなり、重症患者の受け入れや治療に支障を

きたしますが、指宿地区ではかかりつけ医や輪番医が活躍してくれているため当院では緊急紹介患者の受け入れ要請には可能な限りお応えするように努力しています。

今年 6 月から新病棟がオープン致しました。内覧会には地元の方々に多数来院して頂き当院への期待に身の引き締まる思いでした。広くゆとりのある病室、充実した個室、錦江湾を眼下に収める景色は心の安らぎになると期待しています。しかし、患者さんが一番安らぐ場所は自宅であるはずですが、指宿医療センターは急性期病院として救急患者さんや急性期患者さんを受け入れますが、患者さんが可能なかぎり自宅で生活できるように栄養・生活指導やリハビリを行いかかりつけ医と連携するように心がけています。

超高齢化社会に突入することは避けられません。90 歳以上の入院患者さんが増加し老々介護で健康を損なう患者さんも増えてきました。一方では支えるご家族の生活面での問題も多岐にわたるため、地域医療の問題は地域の社会問題でもあります。最近、地域包括ケアや在宅医療の充実により医療行政がシフトしつつありますが、医療は治療から介護、生活、予防まで俯瞰してかかわる必要があります。この点を当センター職員のみならず地域の方々とも共有し地域医療の充実に貢献できるように努力したいと考えています。

# 顧客満足度の向上に 地道に取り組めます



統括診療部長  
相星 壮吾

平成29年8月1日付けで統括診療部長を拝命しました小児科の相星と申します。田中康博前院長をはじめとする諸先輩方が築いてこられた指宿医療センターの歴史を汚さぬよう、また、今後さらに当院の存在価値を高めていけるよう努めてまいりたいと思います。地域連携室長も兼務させていただくことになりました。どうぞよろしく願いいたします。

サービスを提供しその対価を得ることによって成り立つ組織（企業や団体）にとって、顧客満足度を高めることは社会への貢献という観点からも、組織として成果を上げるという観点からも、さらには健全な経営という観点からも重要な任務の一つです。では、当院のように地域医療の中核を担おうとする組織にとっての顧客とはいったいどのような方々なのでしょう。

まず、患者様およびそのご家族、それから地元医師会の先生方や救急隊員のみなさまなど地域の医療従事者ならびに関係者、さらに院内で働く職員（内部顧客）であると考えます。これら全ての顧

客の満足度を高める……即ち、目標とする姿は「地域から愛される病院で職員がいきいきと働いている」ということになるでしょう。

では、この目標を達成するための方策は？

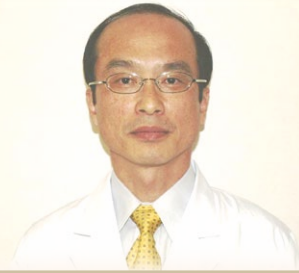
どうすれば愛していただけるのか、どうすればいきいきと働けるのかということに関してたくさんのご意見をうかがい、必要で実現可能な改善策を実行してそれを発信し、再び評価をいただくということを繰り返していくしかないのだと思います。コミュニケーションこそが最良の方策であろう、ということです。

言うは易し、されど行うは難し。時間と手間がかかるでしょう。しかし、たとえ蝸牛の歩みと揶揄されようとも地道に前進を続けるしかないと考えています。



## 異動の挨拶

鹿児島医療センター 院長  
田中 康博



平成29年7月1日をもって国立病院機構指宿医療センターから鹿児島医療センターへ異動となりました。鹿児島通信病院との病院機能移転の大筋合意ができたという事でこの時期になったようです。取り組むべき課題が山積していますが、一つずつ焦らずに解決していこうと考えています。

さて、指宿医療センター在任中は本当にお世話になりました。平成19年4月に赴任してから11年目、院長になって9年目を迎えました。住民の皆さんにもやっと認められ、居心地の良さを感じていたところでしたので寂しさも感じながら指宿を離れる事となりました。色々な試みを行ってきましたが、指宿でなければ成しえなかったと思っております。当初、「救急隊を迷わすな」をモットーに、地域に役立つ病院を目指し、がむしゃらに走ってきたような気がします。大変な日々でしたが、やった分だけ確実に実績となるため、やりがいのある楽しい日々でもありました。おかげさまで平成24年に完全黒字を達成しました事は幸いでした。ただ、それを維持する事がいかに大変か、限界も感じる日々でもありました。役立つ病院と経営が正の相関にならないという現実の壁にもぶち当たりました。そんな時には「確実に地域に役立つ病院になって来たから良しとしよう。」と自分自身を慰め、また鼓舞しながらやってきました。スタッフは大変だったと思いますが、良くついてきてくれたと思っております。職員に感謝しています。指宿医師会の推薦で地域医

療再生臨時特例基金事業補助金を獲得し、心臓カテーテル検査室を作ったり、指宿市長を始め医療行政の協力を頂いてヘリポートや産婦人科医師派遣を可能にしたり、地域医療の中で「たらい回しのない指宿」と呼ばれた事など、皆さんの協力なくして実現できなかったと思っています。平成29年に念願の新病棟ができ、電子カルテを導入し、やっと機能的な病院になってきたと思っております。

平成29年8月より、鹿島院長を中心に新しいスタッフで指宿医療センターの運営が始まりました。今まで積み重ねてきた指宿医療センターの心意気や精神を充分に分かっている布陣となっています。人口減少、少子高齢化社会、医師確保問題と過重労働など医療の取り巻く環境はますます厳しくなってきましたが、高い志を持って頑張ってもらいたいと思っております。地域病院単独でうまく運営できる時代は終わっていますので近隣の医療機関、医師会の先生方、医療行政の皆さんの協力を頂きながらオール指宿で地域医療を守り、さらに発展されます事を祈念いたします。

私は鹿児島の医療のシステム向上を目標に、鹿児島医療センターから発信したいと考えています。住民の健康が保証でき、住みやすい鹿児島に、さらに指宿になるように努力したいと思います。今後とも指宿医療センター並びに鹿児島医療センターを引き続き宜しく願いいたします。

平成29年8月16日

# 指宿医師会の活動について



指宿医師会 会長  
大重 力

このたびの鹿島先生の指宿医療センター新院長就任誠におめでとうございます。

新たな体制で指宿地域医療の中核病院としてますますご発展されることを心より祈念しております。

指宿医療センターが、医師会の各医療機関からの紹介にも昼夜を問わず受け入れをしてくださっていることは、医師会会員の皆が心強く思っていることであり、先生方、スタッフの皆様には心より感謝申し上げます。

指宿地域では、病院群輪番制方式により二次救急医療体制を確保しており、昭和59年10月の事業開始より、有床診療所も参加する指宿地域独自の形で実施しています。さらに平成22年の10月からは、無床診療所の協力のもと『輪番サポート医事業』を開始しました。この輪番サポート医事業は、現在の指宿地域の救急医療体制を維持するため、輪番当番医療機関の負担軽減と会員の救急医療に対する意識を高めることを目的に、平日の午後6時～9時の時間帯、輪番制事業と共に無床診療所が（一次）救急患者を受け入れる体制で、例年80回～90回実施しています。そのような体制下、H.28年度の時間外患者の受け入れ状況は、輪番当番（18時～翌朝9時）2259件、在宅当番（8～18時）3037件、輪番サポート（18～21時）134件でした。

どの地域でも二次救急医療体制の確保、維持は厳しい状況にあるようですが、指宿医師会では、会員間の連携・協力と、かかりつけ医機能の強化に努めており、全会員が「みんなで守ろう！地域の健康」の意識のもと活動しています。

今後も、指宿医療センターとの連携、ご協力をいただきながら、地域医療のために貢献していこうと思っております。



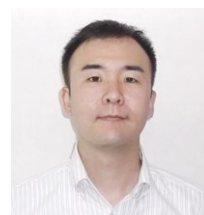


## 指宿南九州消防組合との事後検証会



当院では、地域の救急隊員の技術向上のため、年に2回、指宿南九州消防組合との間で救急搬送症例の事後検証会を実施しています。去る8月25日(金)、平成29年度第1回目の検証会が指宿海上ホテルにて開催されました。検証会は、救急隊員が過去の救急搬送において判断に苦慮した事例について発表を行い、それに対して当院の医師が意見や助言を行う形式で進められました。今回当院からは循環器科、小児科、消化器内科、眼科、産婦人科、麻酔科の医師が出席しており、様々な観点から情報交換を行うことができ、双方にとって収穫の多い検証会となりました。また、検証会終了後は意見交換会(懇親会)を行い、和やかな雰囲気の中、救急隊員との顔の見える交流を行うことができました。

指宿地域は医師会や地域の医療機関の相互協力のもと救急搬送のルールが確立されており、救急のたらい回し件数が非常に少ない地域とされています。今後も指宿地域の救急医療を担う中核病院として、「救急隊を迷わせない」という目標のもと、地域医療に貢献して参ります。



経営企画係長  
入江 遼太



## 医科・歯科連携の研修会を

開催しました。

副看護部長 山下 美香

医科・歯科連携推進事業の一環として、7月8日「誤嚥性肺炎と摂食嚥下障害について」、8月11日「KTバランスチャートの活用と看護」の2回にわたり、口腔ケアと摂食嚥下について研修会を実施しました。地域の医療機関から、歯科医師、歯科衛生士、看護師、栄養士、薬剤師、介護士など、多職種の方が参加されました。

「誤嚥性肺炎と摂食嚥下障害」の講演では、今後、高齢者が増加していく中で、口腔ケアやリハビリが重要であることを話されました。「KTバランスチャートの活用と看護」では、口から食べることをテーマに、患者さんにとって食べることのよさや、そのことによつてどんな効果を得られるのかを、事例を通して話されました。また、そのために必要な食事介助のスキルを、演習を通して患者体験をしながら学ぶことができました。研修後のアンケートでは、「口腔ケアを、もっと丁寧に実施したい」「自分のスキルをあげて患者さんが安心して食事を摂ってもらえるようにしていきたい」と日頃のケアに活用していきたいとの声が多くありました。

今後も、地域のみなさまと様々なテーマで研修会を開催していきたいと思っております。

# 認定看護師

## ～当院のリソースナース達～

看護部長 精松 由美子

### ● 認定看護師とは

認定看護師とは、日本看護協会が「特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いて水準の高い看護実践ができる」と認めた看護師です。

力を発揮することにより、看護現場における看護ケアの広がりや質の向上をはかることを目的としています。2017年8月現在で21分野 18728人の看護師が認定され、様々な場所で活躍しています。

### ● 指宿医療センターの認定看護師

感染管理認定看護師	2名
皮膚・排泄ケア認定看護師	1名
認知症看護認定看護師	1名
	計4名

### ● 活動の紹介

#### 1. 感染管理認定看護師（ICN）

現在専従1名、病棟配置1名で院内だけでなく、院外の感染管理活動・指導を行っています。院内では、感染症の疑いのある患者様が発生した時点から、病棟・検査部門・医師等から直ちにICNに報告が行くシステムになっています。ICNは常に対応できる体制をとっており、感染症の種類によって、具体的な対策の指導や必要な機関への連絡を行うなど迅速に対応しています。

近隣の小学校や保育園、老人会などへの出前講座も頻繁に行っており、地域の方々の知識と意識の向上、地域の感染防止に貢献しています。また当院は感染対策地域連携にも取り組んでおり、関連の病院と定期的に合同カンファレンスや相互チェックを実施しています。

#### 2. 皮膚・排泄ケア認定看護師

平成28年度に認定を受けました。

創傷管理特に褥瘡ケアについては、褥瘡チーム・NSTチームと連携をとりながら、発生予防、改善に取り組んでいます。定期的に研修会が開催され、看護師の認識は変化してきました。発生率も低下しています。ストーマ造設時のマーキングから、造設後のセルフケア能力獲得のための患者指導、トラブル時の対応、スタッフ教育等も実施しています。今後は、高齢女性の失禁対策にも取り組んでいきたいと意欲を持っています。

現在週1回活動日を設けています。しかしまだ活動内容が院内にも十分に周知されていないように感じています。もっと活動内容をピアールし、もてる力を発揮できるよう支援したいと思っています。

### 3. 認知症看護認定看護師

平成29年度に認定を受けました。

認知症は、高齢化率の上昇とともに増加し、2025年には65歳以上の認知症患者は約700万人に達するとも推定されています。医療の現場において認知症看護は重要な課題です。当院では、認知症の患者様が安心してケアと環境を提供するために、認知症デイケアを毎日実施しています。デイケアに参加した患者様は表情が穏和となり、入眠もスムーズになるなど効果が見られています。認知症に関する院内向け研修も行っていますが、住民の方々からの出前講座の依頼も口コミで増えています。

認知症の悪化を防ぎ、入院目的の本来の治療が受けられるよう、また認知症の患者様が安心して療養できるよう、認知症看護の質向上に努めていきたいと思っています。

### ● 現在の活動

認定看護師は現在4名ですが、1人で意志決定しなければならないことも多く、相談できる仲間づくりも兼ねて、リソースナースと銘打ち、月1回会議を開催しています。

そこでは模索しながら活動している中での問題点や、十分に周知されていない活動内容をどうアピールしていくかなど意見を出し合っています。また定期的に「リソースナース便り」を発行し、それぞれの分野ですぐにでも役立つ情報を紹介することにしました。自分たちの持つ専門的知識を日常のケアの中で、活用して貰いたいと考えています。

専門的な知識と実践力を認められた認定看護師が増える事は、当院の看護の質向上に繋がるだけではなく、その存在や活動を知ることにより、「自分も〇〇を目指したい」という個々のキャリアを考える刺激になればとの思いもあります。学びたいという意欲のある看護師が増えることで、士気が上がり、当院看護部の質が上がることを期待しています。

また、多職種間の連携は現在の医療にとって重要な要素です。認定看護師が、職種を繋ぐ要として活躍することを願っています。地域の方々も、専門的な力をぜひ活用して下さい。



# 病棟建替工事について



LDR



特室 A



HCU



病棟外観

平成 28 年 4 月より着工しておりました病棟建替工事につきましては、当初の予定では平成 29 年 3 月末に完成予定でしたが、熊本地震の影響による職人不足のため工期が 1 ヶ月半遅れ、5 月中旬に建物検査を行い、平成 29 年 5 月末に無事引渡を終えました。工期延長の最終判断が 2 月下旬となったため、医療機器等の移設、搬入の日程調整に苦慮しましたが、6 月 3 日、4 日の 2 日間で病棟、手術室、救急外来、透析室、ME 室、薬剤科、栄養管理部門の移転を行い、大きなトラブルもなく運用を開始しております。

新病棟は旧看護学校跡地に建てられ、地上 4 階建、延床面積は 6965.15㎡、病床数は一般病床 154 床、感染症病床 4 床の 158 床であり、そのうち特別室が LDR 1 室、個室 45 室、4 床室 1 室となっております。周産期エリア（LDR 1 室、個室 3 室、4 床 1 室）を広く充実させており、HCU（4 床）、感染症室（4 床）も整備しております。



業務班長  
吉田 二郎





## 内覧会の模様

新病棟が平成29年5月19日に完成し、5月27日に内覧会を開催した。当日の天候は汗ばむほどの快晴で多数の地域住民の方々が見学に来られ、指宿医療センターに対する期待の大きさを実感しました。当日の案内スタッフは、案内手順マニュアルを片手に見学者へ施設整備の説明を行いスムーズな進行を心掛け、見学の方々も大変満足されているようでした。



庶務班長  
時見 信一郎



## ふれあい看護体験

平成29年8月4日に「ふれあい看護体験」を実施しました。高校生10名が当院での看護体験を通して、看護に対する興味・関心を深める機会となりました。



心を込めて  
看護しました



足浴体験



赤ちゃんを抱っこしました



### ふれあい看護体験に参加した高校生の感想

- 患者さんが笑顔になったり、お礼の言葉を言われると、とてもうれしかったです。やりがいのある仕事だと思いました。
- 赤ちゃんが周りにいない環境で成長したため、生後数日の赤ちゃんを抱いたりすることができて、本当に貴重な体験ができました。
- 憧れがあった看護師の仕事を見ることができて、もっと将来看護師になりたいという思いが強くなりました。
- 人が生まれる前から様々なところでサポートする看護職に改めて魅力を感じることができた看護体験でした。

高校生の体験の様子から、私たち自身が改めて看護のすばらしさに気づかされ、初心に戻る機会となりました。若い力が私達の仲間となり、共に地域を支える看護師を目指してくれることを願っています。



# NEW FACE

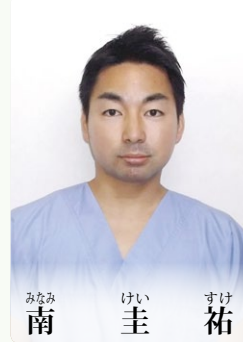
## 採用者・異動者紹介 (採用順)



採用 4月1日  
職名 消化器科医長  
配置先 医局

小菌先生の後任で参りました。  
よろしくお願ひ致します。

おの 小野 陽平



採用 4月1日  
職名 循環器科医師  
配置先 医局

4月から赴任しました循環器内科南です。  
指宿出身でもあり、地域医療に貢献できる様に頑張ります。

みなみ 南 圭祐



採用 4月1日  
職名 泌尿器科医師  
配置先 医局

1年間よろしくお願ひ致します。

つる 鶴 田 雅史



採用 4月1日  
職名 小児科医師  
配置先 医局

初期研修医時代に1年間お世話になり、今回、約7年ぶりにお世話になることになりました。  
故郷の指宿に貢献できるよう頑張りますので、よろしくお願ひ致します。

せき 関 祐子



採用 7月1日  
職名 外科医長  
配置先 医局

指宿地区の消化器癌治療に貢献したいと思っています。宜しくお願い致します。

みや 宮 蘭 太 志



採用 7月1日  
職名 消化器科医長  
配置先 医局

地域に根ざした医療を心がけ、精一杯頑張ります。

おお 大 重 彰 彦



採用 7月1日  
職名 総合診療内科・血液内科医師  
配置先 医局

6月末で鹿児島医療センター院長職を退任し、鹿児島医療センター、指宿医療センターで非常勤医師として勤務させていただいています。指宿医療センターでは7月は火・金、8月から火・木で総合診療内科・血液内科医師として勤務致します。よろしくお願ひ致します。

はな 花 田 修 一



採用 4月1日  
職名 臨床研修医  
配置先 医局

九州医療センターから2ヶ月間研修で学ばせてもらいに来ました。よろしくお願ひ致します。

しま 島 立 良 一



異 動 4月1日  
職 名 副看護部長  
配 置 先 看護部

長崎医療センターより、転勤してまいりました。  
ご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、よろしくお願ひします。

やま した み か  
山 下 美 香



異 動 4月1日  
職 名 看護師長  
配 置 先 看護部

福岡東医療センター昇任で参りました深水です。  
初めての転勤で、皆様に御迷惑かけることもあるかもしれませんが、早く仕事ができるよう頑張ります。よろしくお願ひします。

ふか み しょう こ  
深 水 晶 子



異 動 4月1日  
職 名 看護師長  
配 置 先 看護部

熊本医療センターからまいりました。  
一期一会に感謝して、日々仕事に邁進したいと思います。

ふじ もと のぶ こ  
藤 本 信 子



採 用 4月1日  
職 名 助産師  
配 置 先 看護部（4病棟）

患者さんの思いにより添った看護を目指したいと考えています。  
ご指導よろしくお願ひします。

なが の あゆみ  
永 野 あゆみ



採 用 4月1日  
職 名 助産師  
配 置 先 看護部（1病棟）

1病棟に配属となりました。まだまだ未熟でご迷惑を多々おかけすると思いますが、少しずつ病院や病棟に慣れていきたいと思ひます。よろしくお願ひします。

おか ざき あ み  
岡 崎 愛 美



採 用 4月1日  
職 名 看護師  
配 置 先 看護部（3病棟）

4月1日より指宿医療センターでお世話になります。  
ご迷惑をおかけすることもあると思ひますが、一生懸命頑張りますので、よろしくお願ひします。

なが やま し の  
永 山 詩 乃



採 用 4月1日  
職 名 看護師  
配 置 先 看護部（1病棟）

はじめまして、福岡から来ました芝本（しばもと）です。夢だった看護師になることができ、嬉しいと同時に不安でもあります。がんばりますので、ご迷惑をおかけするかもしれませんが、よろしくお願ひします。

しば もと さと し  
芝 本 智 史



採 用 4月1日  
職 名 看護師  
配 置 先 看護部（4病棟）

新採用として指宿医療センターに入職し、4病棟へ配属となりました。看護師1年目、社会人1年目で不安が大きいですが、少しでもはやく環境に慣れ、地域の方々のお役に立てるよう頑張りたいと思ひます。

お ばた ひ な の  
小 畑 妃 奈 乃





採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（3病棟）

初めまして。3病棟配属になりました。社会人1年目でご迷惑をおかけすると思いますが一生懸命頑張りますので、ご指導のほうよろしくお願ひいたします。

なかむらまゆ  
中村 茉 由



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（4病棟）

第4病棟に配属になりました。私が目標にしている言葉は継続は力なりです。不慣れで未熟な部分も多々ありますが、御指導の元、コツコツと学びを重ね成長するため努めていきます。よろしくお願ひします。

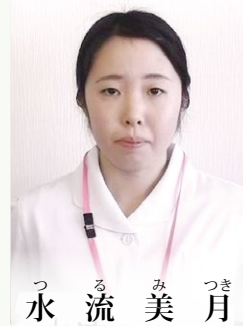
しもむら  
下村 さくら



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（3病棟）

社会人一年目で、分からないことばかりで、迷惑をかけることも多々あると思いますが、よろしくお願ひします。

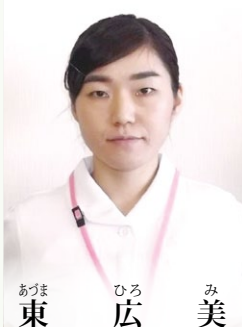
おおまちたくろう  
大町 拓 郎



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（3病棟）

社会人1年目で、分からない事ばかりでご迷惑をおかけすることもありますが日々成長していきたいと思ひますので、ご指導よろしくお願ひいたします。

つるみつき  
水 流 美 月



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（4病棟）

4病棟配属になりました。ご迷惑お掛けすること多くあると思ひますが、一生懸命頑張りますのでご指導の程よろしくお願ひ致します。

あづまひろみ  
東 広 美



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（3病棟）

一生懸命頑張ります。よろしくお願ひします。

たていしなごみ  
立 石 和



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（3病棟）

ご迷惑をおかけすることも多いと思ひますが、よろしくお願ひします。

いけしまあさみ  
池 島 麻 未



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（HCU）

初めての指宿での生活なので分からないことが多いですが頑張りたいと思ひています。よろしくお願ひします。

いわつばさいか  
岩 坪 彩 佳



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（4病棟）

今年度より採用して頂いた柳園です。  
分からないことが多々あると思いますが、ご指導の程よろしくお願い致します。

やなぎ どの のり こ  
柳 園 徳 子



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（1病棟）

早く病院に、病棟に慣れて看護に携わりたいと思います。これから、よろしく願い致します。

なか ざき のぞみ  
中 崎 希



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（1病棟）

はじめまして、この度、新卒で採用されました長と申します。  
一日も早く患者様、地域住民の方へ貢献できるよう頑張ります。  
ご指導の程よろしくお願い致します。

おさか とも ひこ  
長 智 彦



採用 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（3病棟）

社会人1年目で、ご迷惑をおかけすることも多々あるとは思いますが、精一杯頑張りたいです。  
ご指導の程、よろしくお願い致します。

おお はら あゆみ  
大原 あゆみ



異動 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（HCU）

嬉野医療センターより異動してきました。  
早く仕事に慣れて、皆さんと良い看護が出来るよう頑張ります。

しづま ひろ こ  
鮫 島 寛 子



異動 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（外来）

みなさんと一緒にお仕事するのを楽しみにしていました。明るい人見知りです。いろいろ教えて下さい。よろしく願い致します。

しも の り さ  
下 野 理 沙



異動 4月1日  
職名 看護師  
配置先 看護部（手術室）

千葉県の下志津病院より赴任しました廣岡です。  
よろしく願いします。

ひろ おか はる や  
廣 岡 春 也



採用 4月1日  
職名 保育士  
配置先 看護部

4月より、病児保育士として働かせて頂きます前園みなみです。  
子ども達が安心して、落ちついて過ごすことができるよう努めていきたいと思っています。よろしく願いします。

まえ その  
前 園 みなみ



採用 6月1日  
職名 保育士  
配置先 看護部

病児保育にて務めさせていただきます。  
子ども達が安心して過ごせるように  
できたらと思います。  
よろしく願い致します。

き ほん  
木原あゆみ



異動 4月1日  
職名 臨床検査技師長  
配置先 臨床検査科

良質な医療提供に尽力いたします  
のでよろしく願い致します。

かわ ぎき たつ や  
川崎達也



異動 4月1日  
職名 臨床検査技師  
配置先 臨床検査科

熊本再春荘病院より転勤してきました。  
指宿には初めて来て、まだまだわ  
からないことばかりですが、よろし  
く願い致します。

い で れ お  
井手陽大



異動 4月1日  
職名 主任放射線技師  
配置先 放射線科

よろしく願い致します。

しお たに とおる  
塩谷徹



採用 4月1日  
職名 薬剤師  
配置先 薬剤科

今年度、新採用になりました梅本  
です。  
これから薬剤師としてここ指宿医  
療センターと共に成長していきたい  
と思っております。  
よろしく願い致します。

うめ もと ひろ ふみ  
梅本啓史



異動 4月1日  
職名 理学療法士  
配置先 リハビリテーション科

大分医療センターから異動してき  
ました山田大輔です。  
地元が鹿児島市内なので帰って  
くることができてとてもうれしいで  
す。精一杯頑張りますので宜しく  
願い致します。

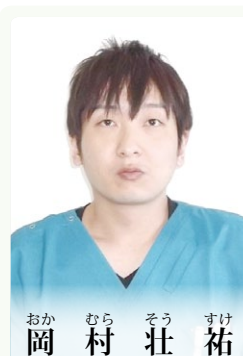
やま だ だい すけ  
山田大輔



異動 4月1日  
職名 作業療法士  
配置先 リハビリテーション科

4月よりリハビリテーション科に配  
属となりました作業療法士の久保で  
す。精一杯取り組みますのでご指導  
宜しく願い致します。

く ぼ きみ ひろ  
久保公博



採用 4月1日  
職名 臨床工学技士  
配置先 医局

今年度よりお世話になります。  
臨床工学技士の岡村です。少しで  
も早く、患者さん、スタッフの皆  
さんの力になれる様、日々、精進  
して参ります。  
宜しく願い致します。

おか むら そう すけ  
岡村壮祐



異 動 4月1日  
職 名 事務部長  
配 置 先 企画課

熊本南病院から昇任で参りました牧野です。生まれは人吉市ですが、今は宇城市（熊本）に家を構えています。微力ですが、皆様と指宿医療センターを盛り上げていきたいと思っております。よろしくお願いいたします。

まきの 野 功



異 動 4月1日  
職 名 庶務班長  
配 置 先 企画課庶務班

西別府病院から赴任しました。地元は鹿児島です。過去8回 指宿菜の花マラソン参加しました。よろしくお願いいたします。

ときみしんいちろう 時見 信一郎



異 動 4月1日  
職 名 専門職  
配 置 先 企画課企画班

宮崎東病院から昇任で参りました。ご迷惑おかけすることもあるかと思いますが、頑張りますのでどうぞよろしくお願いいたします。

はしもと 橋 本 勉



異 動 4月1日  
職 名 経理係長  
配 置 先 企画課企画班

小倉医療センターより昇任で参りました松岡です。趣味はサッカー、バドミントン等スポーツ全般です。鹿児島の地は初めてで慣れないことも多々あるかと思いますが、どうぞ宜しくお願い致します。

まつおか こういち 松 岡 幸 一



採 用 4月1日  
職 名 医師事務補助  
配 置 先 医局

初めての医療現場ですので、不安ではありますが、頑張りますので、ご指導よろしくお願いいたします。元気が取り柄です。

ひご まきゆみ 肥 後 真 弓



採 用 4月1日  
職 名 事務助手  
配 置 先 地域医療連携室

ていねいな仕事を心がけたいと思います。よろしくお願いいたします。

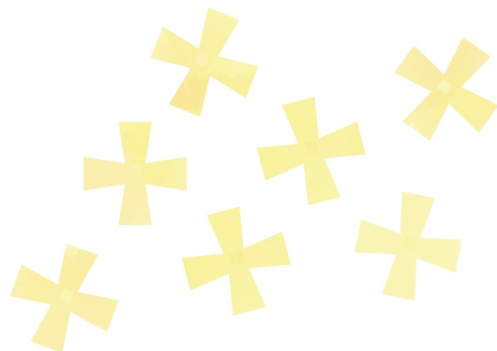
いぶし ともみ 飯 伏 知 美



採 用 4月1日  
職 名 ボイラー技士  
配 置 先 ボイラー

久しぶりのボイラーの仕事、早く職場に慣れるよう頑張ります。どうかよろしくお願いいたします。

たしろ しんいちろう 田代 伸一郎





## 田舎医者の流儀 (74)・・・スイカ収穫

知人の徳さんが菜園にスイカを植えてくれた。うまく実ってくれるかと思っていたら、現在までに5個も収穫できた。あと3個ほど実がなっているので、そのうち収穫できそうだ。1個目は収穫が遅れたのか、熟れすぎて腐っていた。ネットで収穫時期を調べて、2個目からはうまくいった。取れたものでは2kgのモノが一番大きかった。完熟しているので味は上々で、家人は「あら結構おいしいじゃん。」とのたまっていた。

植え付けたとき、徳さんが「花が咲いたらちゃんと受粉させて下さいよ」と言ったが、雄しべと雌しべが判らなくて、これもネットで調べてやっと見分けられるようになった。雌しべは花の下に小さな実のようなものを付けているし、雄しべに比べて小ぶりである。ある程度大きくなったとき、通りがかりのおばあちゃんが「このあたりはアナグマが出るよ、熟れた頃に食いちぎるのよ。」と教えてくれた。周りに侵入防止のネットを張り、なんとか被害を受けずに済んでいる。

徳さんはスイカの外、キュウリ、ナス、トマト、ピーマンと植えてくれた。いずれも結構な量を収穫できた。あと、カボチャ、ニガウリの実がなっており、里芋やネギも植えてあり、収穫を待っている。芝の雑草取りをしてもらったシルバーセンターのおじちゃんが、丸い山芋が取れる苗を持ってきてくれた。どんなものが取れるか楽しみにしている。初めての野菜作りにはそこそこに収穫できた。よく解らず肥料も撒かなかったが、菜園に入れてもらった土が良かったのだろう。来年もうまくいくとは限らないので、落ち葉などの有機物を入れてみようかと思っている。

今年植えたブルーベリーも結構収穫できた。ミカンも植えてあるが今年は実がなりそうにない。グミの苗も植えたのでそのうち実をつけてくれるだろう。知人がミツバチの箱を2個置いているが、1つの箱にはミツバチがたくさん来ている。不思議なことにもう一方の箱にはほとんど寄り付かない。ミツバチが自分の住みかを選択するのも面白い。秋になったら、蜂蜜がいっぱい取れそうだ。農園に小さな池を作ったが、メダカを10匹ほど買ってきて入れた、元気に泳ぎまわっている。1か月も経たないのに、もう小さな子供メダカも泳いでいる。

雑草がわき出てくる。現実には雑草取りに追われている。今年は超暑いので、長い時間は作業できない。朝早く行って、3時間位しかできない。物を作っていくには手間暇がかかる。しかし、物が出来ていくのは楽しい。お金や情報を右から左に動かして大金を得る方法もあるらしいが、物を作り出す方がより価値があり、より利益を得る世の中になって欲しいものだ。



## 外来診療担当医一覧

平成29年9月1日現在

診療科等	月	火	水	木	金	備 考
循環器科	午前	鹿 島	南	鹿 島	川 畑 南/園 田	鹿 島 南
総合診療内科(隣科)	午前	園 田	中 村 花 田	中 村	花 田	中 村
脳血管内科 神経内科	午前	(休 診)	(休 診)	(休 診)	(休 診)	(休 診)
消化器内科	午前	小 野	千 堂	大 重	小 野	大 千 重 堂
小 児 科	午前	相 星	荒 武 武 星	相 星	相 星	荒 武 武 星
	午後 外来 予防接種 健診	関	関	関	関	関
外 科	午前	(手術日)	宮 園 原 口	宮 園 原 口	(手術日)	宮 園 原 口
泌尿器科	午前	水 鶴 間 田	(手術日)	水 鶴 間 田	水 鶴 間 田	水 鶴 間 田
産 婦 人 科	午前	恒 松 大 塚	恒 松 大 塚	(手術日)	恒 松 大 塚	恒 松 大 塚
	午後	恒 松 大 塚	恒 松 大 塚 助産師 母乳外来	助産師 母乳外来	恒 松 大 塚 助産師 母乳外来	恒 松 大 塚
眼 科	午前	尾 辻	尾 辻	尾 辻	尾 辻	尾 辻
	午後	(手術日)	(手術日)	(手術日)	(特殊外来)	(特殊外来)
専 門 外 来	午前	呼吸器内科	血液内科		呼吸器外科	
	午後	小児慢性 疾患外来	遺伝カウンセリング	もの忘れ外来	遺伝カウンセリング	小児循環器
内 視 鏡 検 査	大 千 重 堂	大 小 野 井	小 野 千 堂 坂 井	藤 井 大 千 重 堂	赤 崎 小 野	火曜日と水曜日の坂井技師の検査は、10時から行います。 木曜日の千堂先生の検査は、第2と第4の週に行います。
緩和ケア外来	要 予 約					随時予約受付

- 受付時間 午前8時30分～午前11時00分
- 診療時間 午前8時30分～午後17時15分
- 休診日 土・日・祝祭日・年末年始 ※急患の方は、随時受付いたします。
- 電話番号 0993-22-2231

面会時間 平日は午後2時から8時まで  
土曜、日曜及び祝祭日は  
午前11時から午後8時まで

発行：独立行政法人国立病院機構 指宿医療センター  
〒891-0498 鹿児島県指宿市十二町4145番地  
TEL：0993-22-2231 (代表)  
FAX：0993-22-2772 (地域医療連携室)  
URL：http://ibusukimc.jp/  
印刷：陽文社印刷株式会社